

Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

H410系のHPUに使われているソフトウェアのバージョンがVer.1.2.1に変わります

お客様の使用用途にあわせて、以下の機能の追加および改善をしております。

1. 光点ラベリングルール追加

Spot Sorting Rulesにピーク順、トータルカウント順を追加。

2. 選択した光点のピーク値を測定画面に表示

従来は固定で画面全体のピーク値を表示するが、それを改善。

3. 各光点情報の読み出しコマンド追加

新規コマンドR107で、従来の測定値に加え、光点のピーク値、トータルカウント値、サイズと一緒に読み出すことが可能に。

StreamモードでもR107のデータフォーマットが選択可能に。

4. 自動調光機能改修

従来Verの調光ロジックに、新調光ロジック追加し、選択可能になった。

新調光ロジックでは、ワーク反射率を正しく設定すれば、素早く調光可能に。

ミスミグループ

駿河精機 株式会社 光学機器事業部

本社・工場 〒424-8566 静岡県静岡市清水区七ツ新屋505
東京営業所 〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル2F
関西営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-5-25 新大阪ビル4F

記載内容はお断りなく変更する事がございます。
記載されている製品名は駿河精機株式会社および各社の登録商標または商標です。

All Rights Reserved, Copyright © SURUGA SEIKI CO.,LTD.



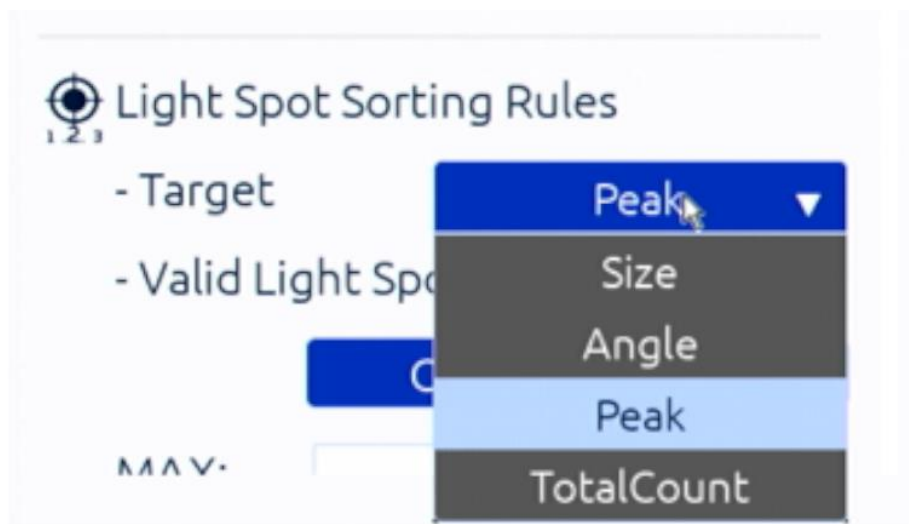
0120-789-446

<https://jpn.surugaseiki.com/>

Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

1. 光点ラベリングルール追加

設定画面の「Light Spot Sorting Rules」は、プルダウン式に変更し、選択肢が4つになります。



選択肢	
現行	Ver.1.2.1
<ul style="list-style-type: none"> •Size •Angle 	<ul style="list-style-type: none"> •Size •Angle •Peak(新規) •Total count(新規)


ミスミグループ

駿河精機 株式会社 光学機器事業部

本社・工場 〒424-8566 静岡県静岡市清水区七ツ新屋505
 東京営業所 〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18 国際浜松町ビル2F
 関西営業所 〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島7-5-25 新大阪ビル4F

記載内容はお断りなく変更する事がございます。
 記載されている製品名は駿河精機株式会社および各社の登録商標または商標です。

All Rights Reserved, Copyright © SURUGA SEIKI CO.,LTD.

 0120-789-446
<https://jpn.surugaseiki.com/>

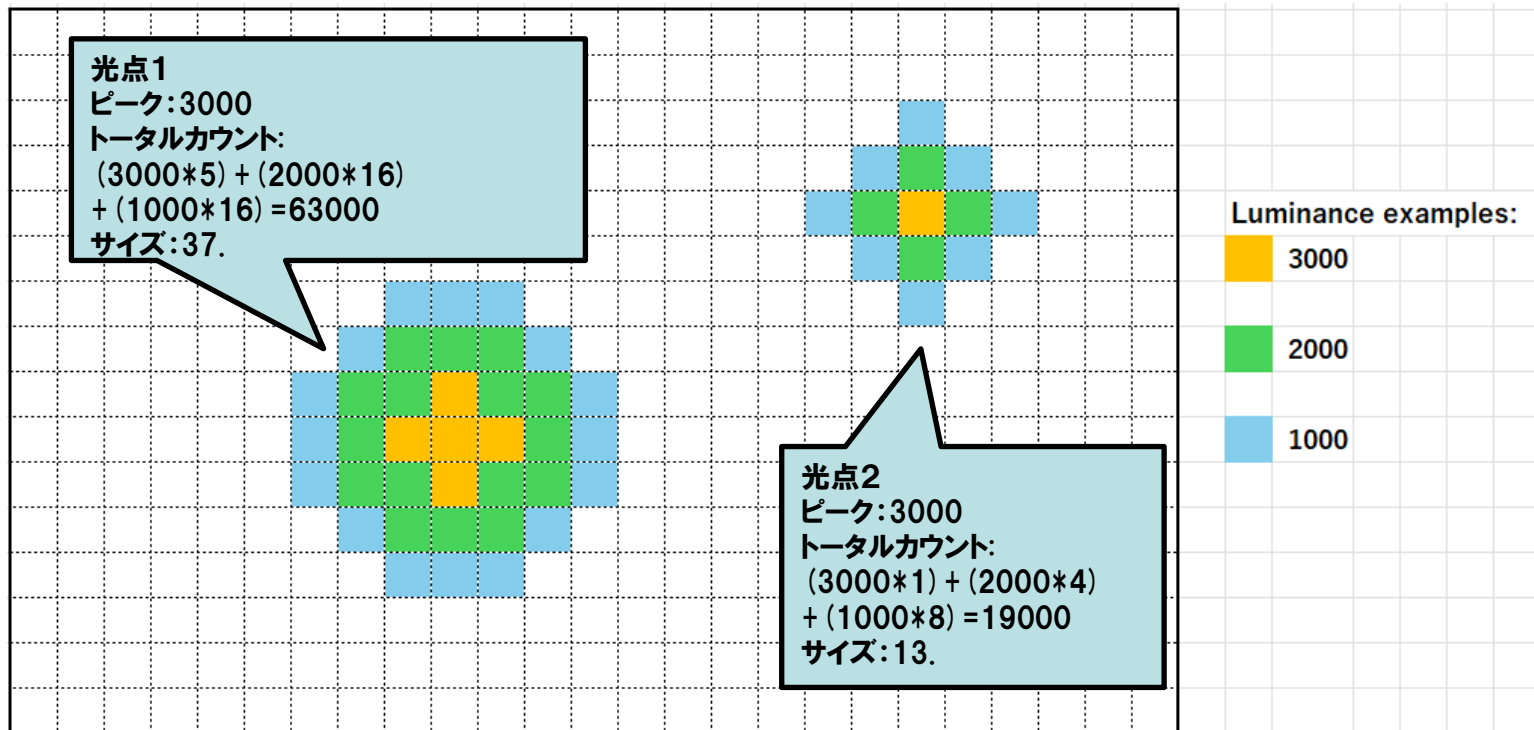
Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

補足説明：ピーク、トータルカウント、サイズの定義

- ピーク : 一つの光点に属するピクセルの中で、一番高い輝度値をこの光点のピーク値とする
- トータルカウント : 一つの光点に属するピクセルの輝度値の合計値
- サイズ : 一つの光点に属するピクセルの数量

※一つの光点とは、

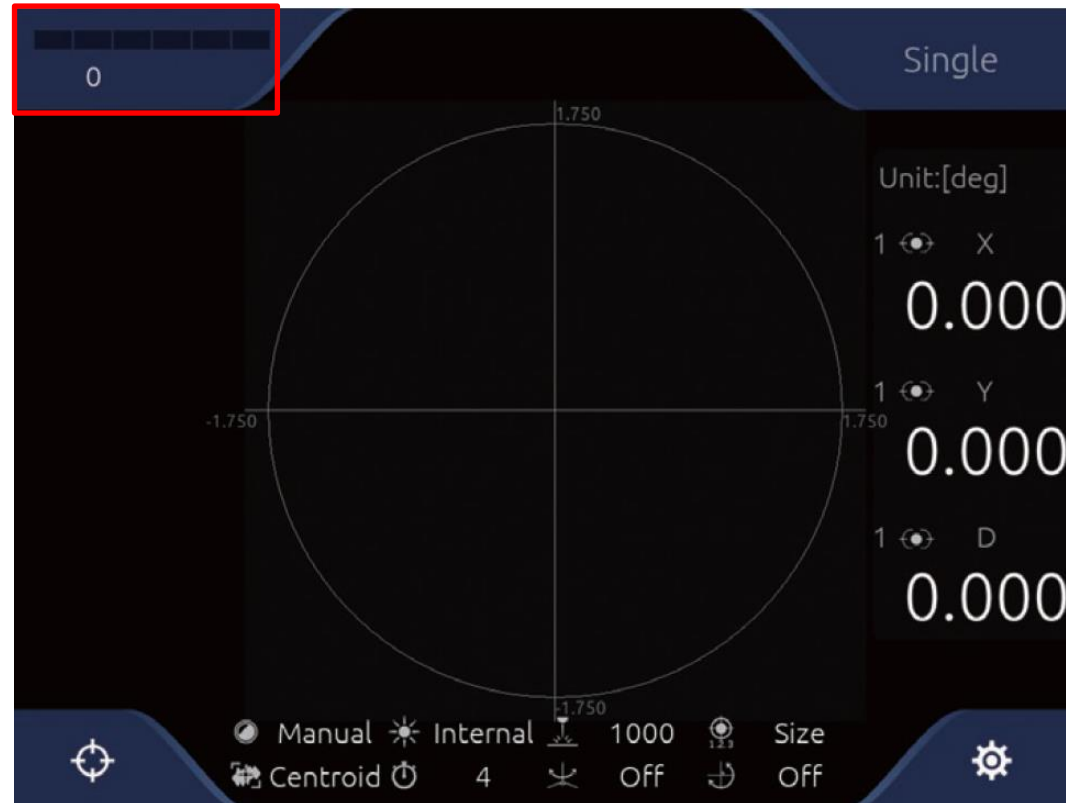
輝度のあるピクセル（ピクセル受光量のAD変換値がユーザ設定の閾値以上である）の
周辺8か所のいずれかに輝度があるピクセルの集まりを指します



Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

2. 選択した光点のピーク値を測定画面に表示

- ・測定画面左上のピーク値及びインジケータについて、従来は全画面の一番高いピーク値を表示していたが、選択された光点「Target」のピーク値に応じて表示するように変更。
- ・TargetがAllの場合は選択できる光点の中で一番高いピーク値を表示。



Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

3. 各光点情報の読み出しコマンド追加

新規コマンドR107で各光点の詳細情報を取得できるようになります。

詳細情報は、現状の測定結果に加え、**全体ピーク値、LDPW、シャッタースピード、各光点のピーク、トータルカウント、サイズ**を取得可能となります。

コマンド使用例

●Target = Allの場合

送信 : R107

受信 :

R107,Overall Peak,LDPW,Exposure,Judgement, X1,Y1,D1,Peak1,Totalcount1,Size1,……
X5,Y5,D5,Peak5,Totalcount5,Size5

●Target = Spot2の場合

送信 : R107

受信 :

R107,Overall Peak,LDPW,Exposure,Judgement, X2,Y2,D2,Peak2,Totalcount2,Size2

※ Overall Peak : 画面全体のピーク値

Exposure : シャッタースピード (露光時間 1 ~ 8)

Judgement : 角度判定結果 (OK/NG) 出力

X1, Y1, D1 : 光点No.1の角度測定値

Peak1 : 光点No.1のピーク値

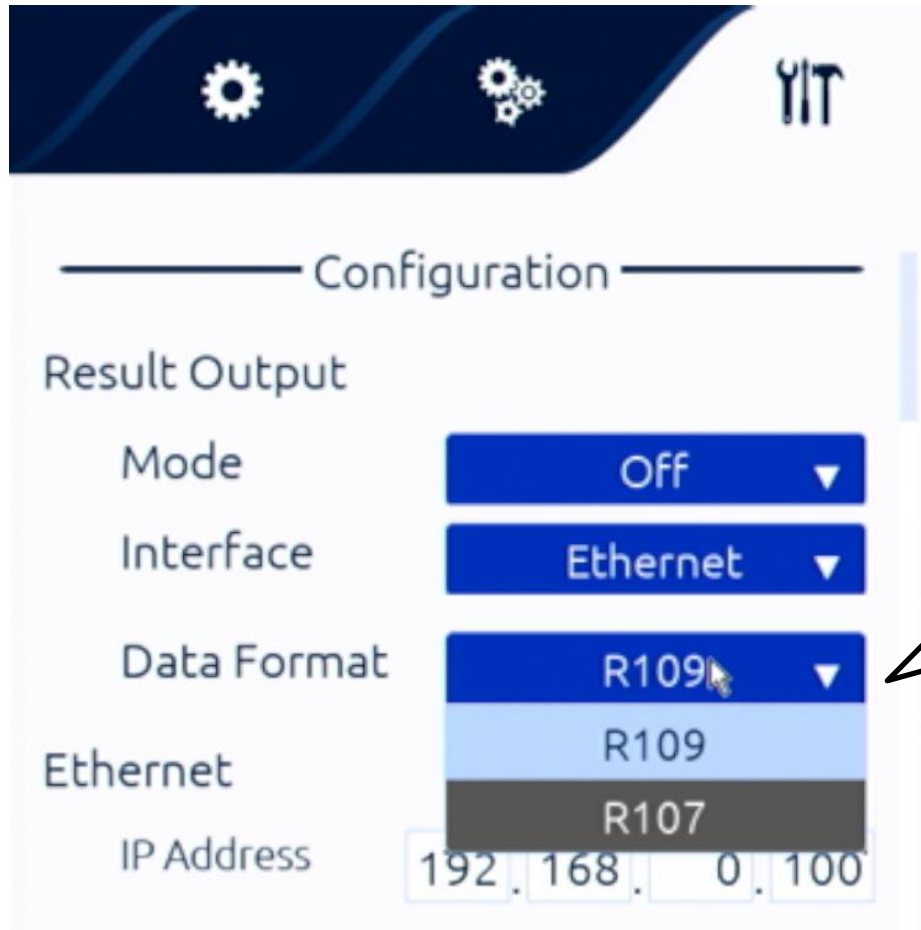
Totalcount1 : 光点No.1のトータルカウント値

Size1 : 光点No.1のサイズ値

Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

3. 各光点情報の読み出しコマンド追加

Result OutputのStreamモードとI/Oモードで出力するデータフォーマットについて、既存のR109フォーマットと新規のR107フォーマットを選択できるようになる。



- Interfaceの下にData Formatの行を追加。
- プルダウン選択式。
- 選択肢：「R107」、「R109」
- デフォルト：「R109」

Smart LAC [H410] ソフトウェアVer1.2.1

4. 自動調光機能改修

高速化を目的に、自動調光ロジックの改良を行いました。

従来ロジックの継続活用もできるように、以下の自動調光Logicをプルダウン選択可能とします。

ロジック名	Standard	Reflectance Optimize	Red only	Legacy
表示順位	1	2	3	4
過去採用バージョン	—	—	V1.0.12から	V1.1.9から
サイクルタイム	100ms	100ms	75ms	300ms
最大LDPW	4095	4095	4095	3600
補足	新規ロジック Legacy ロジック の改良版。高速 化を実現。	新規ロジック ワーク反射率が明 確な時に推奨	赤色限定	現行最新ロジック